

JSBSS39 (2025) 東京大会 タイムテーブル (250821版)

9.12 Fri.		9.13 Sat.		9.14 Sun	
霞ヶ関キャンパス(平河町森タワー9階)		板橋キャンパス 大学棟本館		板橋キャンパス 大学棟本館	
		8:30	受付・クロークオープン 208	8:30	受付・クロークオープン 208
9:30	受付・クロークオープン 教室5	9:00-10:00	ポスターフラッシュトーク (偶数番号) 207講義室	9:00-10:20	S05 大会主催シンポジウム1 「きぼう」実験と「ポストISS/きぼうへの希望」 オーガナイザー：阪上一沢野朝子 (理研)・村谷匡史(筑波大) 207講義室
9:50	開会の挨拶 教室1・2	10:10-11:00	ポスターセッション (奇数番号) 地下1階フリースペース		休憩
10:00-12:00	S01 日本マイクログラビティ応用学会(JASMA)との共催 オンライン企画 オーガナイザー：清水美穂(帝京大先端総合研究機構)・渡邊匡人(JASMA・学習院大理) 教室1・2	11:00-11:50	ポスターセッション (偶数番号) 地下1階フリースペース	10:30-11:40	S06 大会主催シンポジウム2 民間企業からの発信！ポストISSプラットフォームの現在地 オーガナイザー：池田わたる(株IDDK) 207講義室
12:00-13:00	昼休み		休憩		休憩
13:00-14:10	S02公募シンポジウム「宇宙植物実験プログラムAsian Herb in Spaceによるアジア太平洋地域との協力の進展と今後の展望」オーガナイザー：鎌田源司(株エイ・イー・エス) 教室1・2	12:00-13:30	昼休み(第12回定時代議員総会・新理事会：208講義室)	12:00-12:50	昼食(NPO法人宇宙農業サロン協賛 ランチョンセミナー) 207講義室
	休憩		休憩	12:50	企業展示撤収開始
14:20-15:20	ポスターフラッシュトーク(奇数番号) 教室1・2	13:40-14:50	S04 学術変革領域(A)宇宙が映す生命共催シンポジウム「生命は宇宙でどう変わる？進化生物学からの挑戦」オーガナイザー：村谷匡史(筑波大) 2 07講義室	13:00-14:10	S07 公募シンポジウム「閉鎖環境におけるヒトの心理機能とメンタルヘルス」オーガナイザー：実吉綾子(帝京大) 207講義室
	休憩		休憩	14:10-14:40	学会活動報告 207講義室
15:30-16:30	S03 宇宙感星居住科学連合共催シンポジウム(次世代・若手) オーガナイザー：玉置大介(富山大) 教室1・2	15:00-16:20	学生・一般演題の中から希望者英語口頭発表(5演題) 80分 207講義室	14:40-15:10	学生優秀発表賞、特別賞、功績賞、名誉会員のご挨拶・閉会 207講義室
16:30	受付・クローククローズ	16:20-17:30	ポスター閲覧(ポスターボードは9/14午前11時に撤収します。それまでに剥がしてください)	15:10-15:30	大会受付・クローククローズ 一般公開講演会受付 一般公開 特別講演会 「なぜなぜ“宇宙と生命”2025」～生命の原点「宇宙」からとらえる日本人の未来像～ 若田光一(アクシオムスペース宇宙飛行士・アジア太平洋地域最高技術責任者、工学博士)&跡見順子(帝京大学先端総合研究機構 特任教授・東京大学名誉教授・教育学博士) 208講義室
16:40-18:30	理事会 110分 教室5	17:30	受付・クローククローズ	15:30-17:30	
		17:40-19:40	情報交換会 1階学生食堂『ゴデレッチョ』		

予定は変更される可能性があります  
お問い合わせ先：  
[jsbss39.office@gmail.com](mailto:jsbss39.office@gmail.com)